

回復期リハビリテーション入院料に係る実績

1. 退院患者数の内訳

(令和8年4月～令和8年6月)

回復期リハビリテーションを要する状態	患者数
脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、 くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄 炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後若しく は手術後の状態又は義肢装着訓練を要する状態	19
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節の骨折又は2肢以上の 多発骨折の発症後又は手術後の状態	28
外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有してお り、手術後又は発症後の状態	1
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靱帯損傷後 の状態	1
股関節又は膝関節の置換術後の状態	1
上記に準ずるもの	0
回復期リハビリテーションを要する状態以外	0
合計	50

2. リハビリテーション提供の実績指数

(令和8年1月～令和8年6月)の実績指数	50.2
----------------------	------